

◇特別支援室

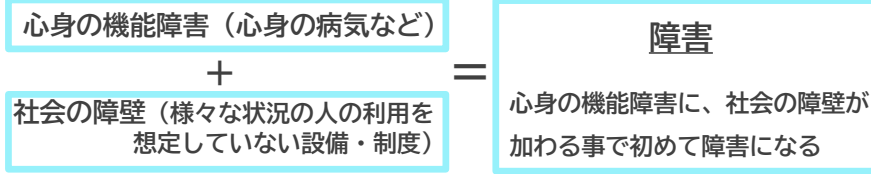
2021. 7. 15

◇保健室

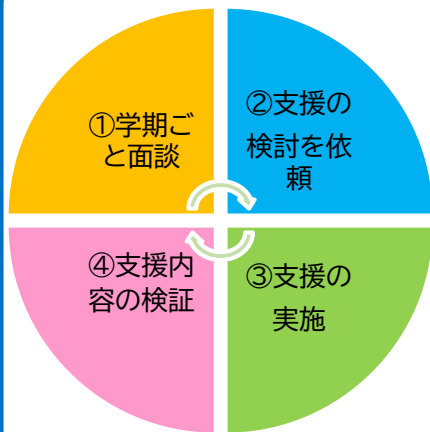
◇障害の考え方（社会モデル）について

心身の機能障害そのものが困難を生じさせているのではなく、障害は社会の障壁によって作り出されるとする考え方を社会モデルといいます。

例) 車いす利用者が各階の移動で困るのは、エレベーターしか移動手段がないという社会の障壁があるから。（＝車いす利用者が使える「階段を上る手段」がないことが困難を生じさせている原因。身体の障害があることで困っているわけではない、という考え方。）



◇東北文化学園大学での支援の流れ



- ①面談で現状の聞き取りを行います  
(障がいについて記載のある「診断書」「手帳の写し」等が必要です。)
- ②所属学科・担当教員と協議の上、支援の方針を決定します。
- ③各授業担当教員へ支援内容を依頼し、各授業ごとに支援内容を検討・決定します。
- ④学期ごとに支援内容を見直しします

コロナ感染防止と熱中症予防

マスク着用により、熱中症のリスクが高まります。

マスク着用時

激しい運動は避けましょう。

こまめに水分補給をしましょう。

「熱中症予防声かけプロジェクト」うちわを保健室にて配布していますのでご利用ください。

<健康診断> ※不明な点は保健室に問い合わせてください。

○6月26日に受診した方

健康診断結果通知書は8月後半に健診実施機関より届け出住所に郵送されますので確認してください。なお所見があれば医療機関を受診し、保健室に受診報告書を提出してください。

○学外実習のため6月26日未受診の4年生

及び2年生（生活福祉専攻除く）・新入生・大学院生・編入生後期に予定をしていますので、日程が決まり次第お知らせします。

【保健室からのお知らせは大学ホームページやUNIPAに掲示しますので随時確認してください】



◇学生相談室

～自分にむかって弱音を吐いてみよう～

ポジティブなだけ人間なんて、この世にいません。あなたの中にも「ときには弱音を吐きたい自分」がいるはず。そんな“自分の声”を否定せずに聞いてみてください。「どうして疲れてるの?」「何がやだと感じているの?」

思う存分、自分に“弱音”を吐いたら、最後に「そんなこともあるよね」「そういう自分もあっていいよね」と言ってみてください。

自分に優しくできる人は、他人にも優しくなれます。自分に厳しい人間は、他人にも厳しくなりがちです。たまには自分自身と膝を交えて（それは無理か?）話し合ってみてくださいね。